

トヨタ総行動に参加

全労連 一般愛知

発行

2018年
3月22日(木)

NO:04号

発行責任者

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部

全国一般からは9名



(記) あいち支部…氏

春闘前段で恒例の第39回「トヨタ総行動」が2月12日に豊田市の山ノ手公園で開かれました。全体で約300名の参加。地元的主力組合であるナトコ労組が社内旅行の日程と重なり全国一般からの参加はいつもより少ないものでしたが9名の参加でした。労働者の実質賃金は低下の一途。一方でトヨタをはじめとする大企業の内部留保は400兆円を超え、上位40人の富裕層の資産が全人口の半分の資産合計と匹敵する格差社会となっております。18国民春闘では8時間働いて普通で暮らせる賃金の実現を目指そう、と豊田で声を上げました。

愛知地本18春闘職場激励・要請統一行動

愛知地本では、18春闘山場の3月5日、15日に職場激励と経営への要請行動を行った。5日午後一番に東信化成を訪問、全労連の統一要請書を手渡し、春闘回答日には職場の要求に誠意ある回答を求めると同時にパワハラ裁判に会社としても早期解決に尽力するように要請した。夕方からは日本アクリルを訪問、DAWの世界戦略の中で日本アクリル化学の今後への従業員の不安を払拭するため、社長交代後の経営方針などを全従業員に説明する機会を要請。野場工場長からは前向きな回答が聞かれた。要請には当該組合と地本3役2名、コトより1名が参加した。15日はナトコを訪問、特に退職金や再雇用者の待遇について日本アクリル化学との大きな違いを挙げながら改善の必要性を要請。また昨年末に就業規則の改定による時差出勤について労働法規を順守した丁寧な対応、とりわけ労働組合と話し合いをきちんとすることを要請した。対応した山本常務からは、時差出勤になる場合には事前に組合に知らせるなど、きちんと対応することが回答された。要請には当該役員と地本3役1名、F21より2名が参加した。日本アクリル化学OBからの具体的例を挙げての要請や労働相談のベテラ

ン組合員から労組法や労働契約法に基づく意見・要請が出され、当該役員からも勉強になったとの感想も聞かれた。
(記) 愛知地本副執行委員長
市場)



3・11 東日本大震災 NGOYA ACTION



中電前から大須裏門通、大津通りを栄まで戻るハードなデモでした。浅見、市場、熊谷の3氏が参加しました。
(記) 浅見)

全国一般OB・OGの支部・ 分会が総会開催

偶然にもF21とあつた分会の定期総会が2月に開催されました。F21支部は第17回の、あつた分会は第7回の総会です。

F21支部

2月17日に労働会館にて第17回定期総会が開催されました。冒頭で後藤代表から、組合が自分たちだけを守ろうとして組織以外の人々の苦境に見て見ぬ振りをしては社会から相手にされ



なくってしまう。地域に目を向けての活動が重要、と話をされました。来賓として市場地本副委員長から挨拶。山田幹事長からの前期活動報告と今期運動方針の報告、そして都築事務総長から決算報告と予算案が示されました。議案採決は全員の拍手で承認されました。総会終了後



は、これからも健康で長生きをしようとの確認をし、懇親会をもちました。

新役員は以下の通りです。

- 代表幹事 … 後藤
 - 副代表幹事 … 黒島・真野
 - 幹事長 … 山田
 - 副幹事長 … 早川
 - 事務総長 … 都築
 - 副事務総長・会計監査 … 稲垣
- (記 幹事長…山田)

あつた分会

2月25日、26日に第7回の定期総会を恵那の宿泊施設で開催しました。特別役員も含め11名の参加でした。

総会では、今秋の愛知地本とあいち支部の統合について議論がされました。この間のあつた分



会の果たしてきた役割を再認識しました。また、分会の団結を強化する取組みとして、多様なレクリエーションを取り組むこととしました。そして、OB・OG分会としての本来の立ち位置を全員で確認し、全国一般愛知の次世代への移行に尽力していくことを決議しました。

新役員は以下の通りです。

- 分会代表者・分会長 … 恒川
 - 財政・組織運営役員 … 福岡
 - 支部・地本担当役員 … 市場・氏家
 - 特別役員 … 志水(元地本委員長)
- (記 分会長…恒川)



今後の予定

4月3日
単一協議会幹事会

4月6日
三役会議

5月1日
ミーデー

編集後記

今回原稿を送ってくださった皆様ご協力ありがとうございました。それぞれの職場での春闘への取り組みはとて盛り上がっているなど編集をしていて思いました。

次号も原稿を依頼することがあるかと思いますがその時はご協力よろしくお願いたします。

愛知地方執行委員

山田正吾